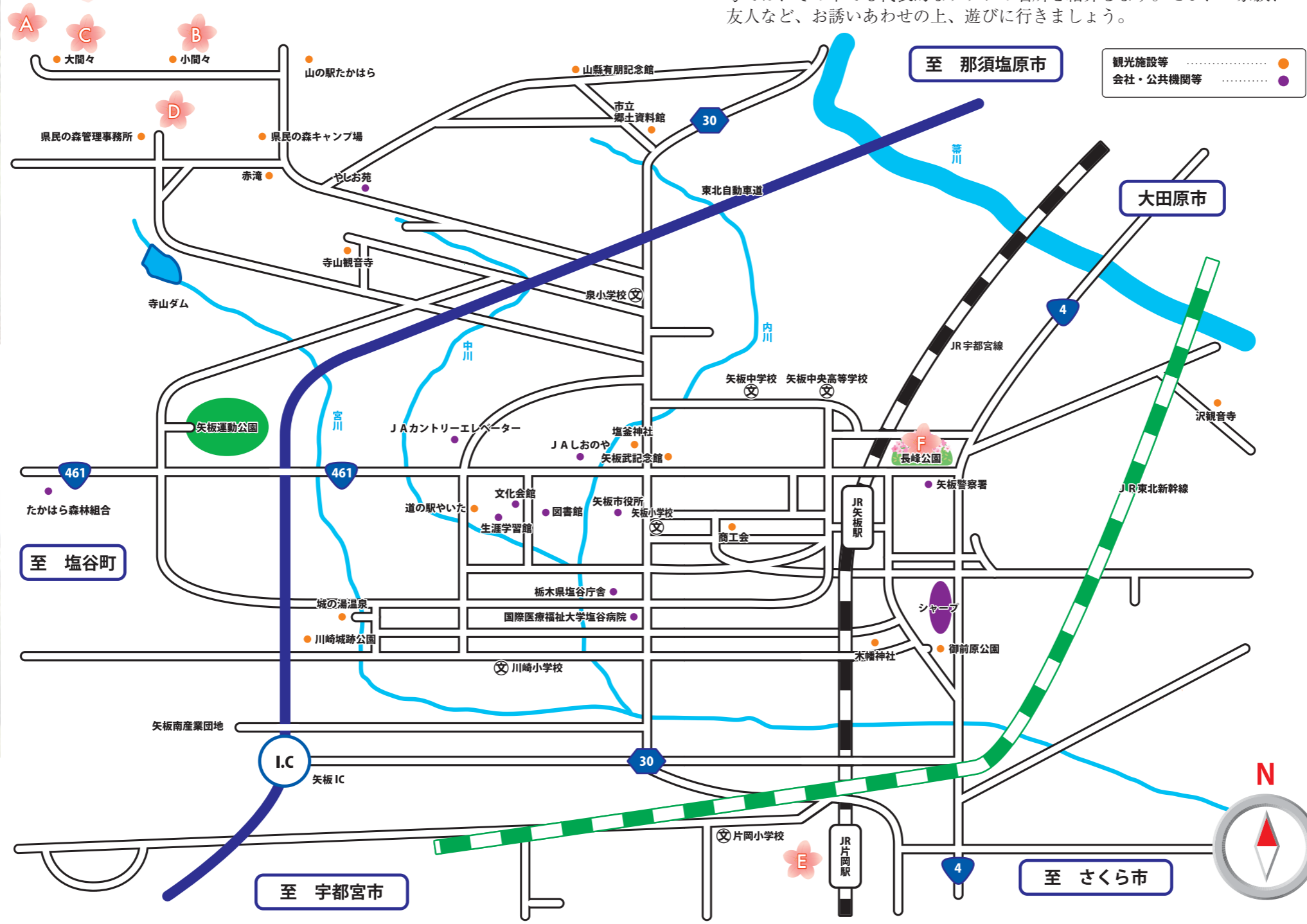




特集
つつじの郷やいた

ツツジの見どころマップ

「つつじの郷やいた」の名にふさわしく、5月から6月にかけてたくさんのツツジが、市内を彩り、多くの人の目を楽しませています。個人の庭や生垣、公共施設のほか、高原山にも自生し、訪れる方々を魅了してやみません。今号では、その中でも代表的なツツジの名所を紹介します。ぜひ、ご家族、ご友人など、お誘いあわせの上、遊びに行きましょう。



A 縄文ヤシオ(ゴヨウツツジ)
高原山の大入道と剣ヶ峰を結ぶ稜線にあるシロヤシオの巨木。大間々駐車場から徒歩2時間半程度。健脚向け。



B 小間々の女王(トウゴクミツバツツジ)
八方ヶ原小間々の駐車場から徒歩5分程度にあるトウゴクミツバツツジの巨木。案内看板が目印。



C 大間々のレンゲツツジ
市の花レンゲツツジが約20万株群生している。毎年多くの観光客が県内外から訪れる。



D 第二展望台
第一展望台から徒歩約30分程度。



F 長峰公園(ヤマツツジ)
約3千株のヤマツツジが小山を真っ赤に染める。開花にあわせライトアップされる夜のツツジも楽しめる。



野口雨情の歌碑



E 片岡駅(ヤマツツジ)
駅のホームに多くのヤマツツジが群生している。開花にあわせライトアップされる。

八方ヶ原 送迎バス運行

ツツジの開花に合わせて、八方ヶ原へのバスを運行します。これまで交通手段がなく、行きたくても行けなかったという方も、これを機会にぜひ八方ヶ原まで足を運んでください。
 参加費/300円(昼食は個人負担、山の駅たかはらに食堂有)
 申込方法/電話で、氏名、住所、電話番号、希望する乗車場所をお知らせください。

実施日/5月24日(土)、6月8日(日)

行程/(行)8:30までに「矢板市役所」か「JR矢板駅」へ集合

↓
「山の駅たかはら」にて下車

↓
自由散策

(帰)13:00、15:00に「山の駅たかはら」からバス発車

↓
「矢板市役所」、「JR矢板駅」

※13:00発のバスのみ、城の湯温泉で下車できます。

16:00に城の湯温泉発、JR矢板駅・市役所行のバス有

定員/各60人 *先着順

申込期間/5月12日(月)~21日(水)

土日を除く8:30~17:15

そのほか/実施日直前の金曜日の夕方時点の天気予報により、中止の判断をします。

申込・問い合わせ/商工林業観光課 ☎(43)6211

第4回

がんばっぺやいた軽トラ市・春

開催日/5月11日(日) 10:00~15:00

場所/本通り(本町交差点~扇町交差点)

交通規制/9:00~16:00

スペシャルイベント/14:00~15:00

「ツツジの花咲く本通りで一緒に踊りましょう!!」

軽トラ市とは…軽トラックの荷台等で、新鮮野菜・果物、加工物・手作り品等何でも販売する市です。今回はスペシャルイベントとして、「がんばっぺ矢板2000人恋するフォーチュンクッキー」と題した参加型ダンスイベントを開催。youtubeに動画配信します。どなたでも参加できますので、ぜひ、ご参加ください。



山の駅たかはら 主催イベント (矢板岳友会協力)

アカヤシオ散策ハイキング

普段はコースになっていない為、ガイド付きでないに行けないコースになります。

開催日/5月5日(祝)

募集人数/80人 *先着順

集合場所/山の駅たかはら 8:30

コース/〈平坦コース〉 栢形山又は東トンボ沢

所要タイム/4時間程度(八方湖畔で昼食)

※昼食は各自持参して下さい。

参加費/1,500円、送迎バス運行(無料)

そのほか/モーニング 飲み物サービス

新緑とゴヨウツツジ・トウゴクミツバツツジ 散策ハイキング

色鮮やかなトウゴクミツバツツジ・ゴヨウツツジをまじかに観察します。

開催日/5月18日(日)

募集人数/80人 *先着順

集合場所/山の駅たかはら 8:30

コース/〈山コース〉 小間々の女王、ミツモチ山

所要時間/5時間程度(大間々で昼食)

※昼食は各自持参して下さい。

参加費/1,500円、送迎バス運行(無料)

そのほか/モーニング 飲み物サービス

ゴヨウツツジを観る山岳ハイキング ~群生の最高のポイントです~

下山は険しいルートです。健脚の方向きですので、足に自信のない方はご遠慮ください。

開催日/6月1日(日)

募集人数/40人 *先着順

集合場所/山の駅たかはら 8:00

コース/〈山岳健脚コース〉 大間々・剣ヶ峰・大入道・小間々

ポイント/山を登って大木のゴヨウツツジ(縄文ヤシオ)を観る

所要時間/6時間(大入道で昼食)

参加費/1,500円、送迎バス運行(無料)

そのほか/モーニング 飲み物サービス(各自昼食ご持参ください。)

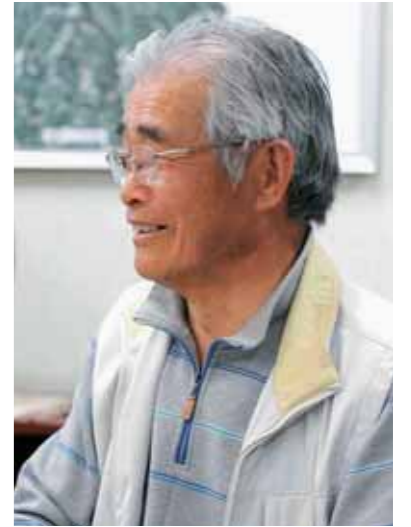
申込方法/開催の前日までに電話でお申込みください。

申込・問い合わせ/山の駅たかはら ☎(43)1515

「そうだ、ツツジを見に行こう」



平成22年5月



仲島 寿一

Nakajima Toshikazu

平成19年から市民力かわら版記者。主に写真を担当している。また、市の委託を受けてツツジの開花状況を毎年確認し写真に収めている。

小間々の女王の名付け親。



平成12年5月

八方ヶ原のツツジはいかがですか？

ここ最近、ツツジの様子が変わってきたような気がします。もともとよく咲く年や咲かない年がありました。それだけではない理由があると思います。上の写真は、第二展望台からの眺めなのですが、明らかにツツジの花が少なくなってきたと思います。いろいろな要因があると思いますが、周りの木が大きくなつて陰になってしまったり、寄生したツルが巻き付いていたり、ツツジにとってあまり良い環境ではないのかもしれない。

これからもツツジを楽しむにはどうしたらよいですか？

今年もつい先日行われましたが、ツツジを守るためのボランティア活動が行われています。

枯れ枝を剪定したり、伐採した木を運んだりしています。市の広報などで募集していますので、多くの人に参加して関心を持ってほしいですね。

仲島さん「ツツジの郷 やいた」より。

矢板市は、ツツジがきれいに咲き誇ることが出来る街ということではないでしょうか。ツツジは鮮やかな色の花です。ファインダーを覗いていると分かるのですが、この時期のきれいな空気、水、森林、街並みの風景がツツジに負けていないくらい鮮やかに見えます。とても美しい街なのです。これからも先祖からずっと続いてきたこの美しい自然を守っていききたいと思っています。

5月~6月にかけて、ツツジにちなんだ多くのイベントが行われています。興味があったら参加してみませんか？

